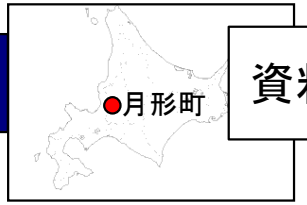
月形町地域公共交通活性化協議会　平成30年2月21日設置



資料2－2

概　要

月形町の公共交通は、JRや路線バス等の公共交通が運行しているが、郊外部は交通空白地域が多くあり、従前より高齢者等交通弱者の足の確保が課題となっている。
また、町内を循環する交通は、スクールバス（3路線）のみであり、住民混乗も行っているが、登下校時の運行のため、帰路はハイヤーを利用するしかないなど、生活面で利用（買い物、病院等）しにくい状況にある。
そうした中、平成30年12月20日にJR札沼線（北海道医療大学－新十津川間）の廃線に同意し、代替交通も含めて「月形町地域公共交通網形成計画」を策定し、町内の規模に見合った持続可能な公共交通体系の構築を目指すこととした。

○地域公共交通の現況

・JR札沼線（北海道医療大学～新十津川間は令和2年5月7日廃止予定）
・北海道中央バス（株）（月形線1路線）
・新篠津村営バス（1路線）
・スクールバス（3路線）

○地域公共交通の課題

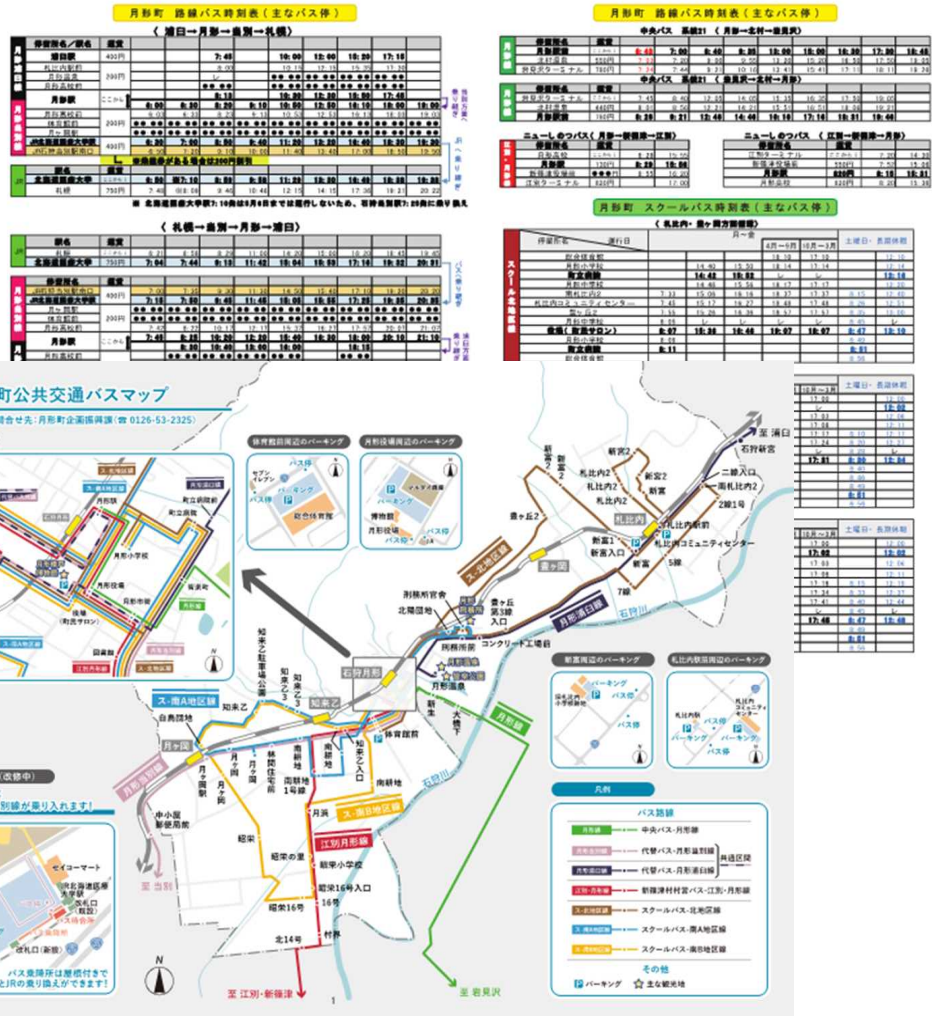
・郊外部を含めて高齢者等の交通弱者の増加を見据えた利用実態に即した新たな生活交通が必要
・路線バスの利用機会の増加に資する交通施策の検討
・JR札沼線の廃止を考慮した通勤通学などに対する代替バスが必要

○計画推進事業の主な内容

・公共交通バスマップの作成

○地域公共交通活性化協議会開催状況

平成31年4月25日　第1回協議会を開催
・網形成計画案の決定、札沼線沿線代替バスの運賃の検討
令和元年6月5日　書面協議
・地域内フィーダー系統確保維持計画の承認
10月10日　第2回協議会を開催
・札沼線代替バスの使用車両、運行ルート、運行ダイヤ、協議運賃の承認など
令和2年1月27日　第3回協議会を開催
・代替バスの運行内容、公共交通バスマップの事業評価など



月形町地域公共交通活性化協議会　計画推進事業の取組状況

●計画推進事業の結果概要

【事業内容】
　公共交通バスマップの作成
【結果概要】
　町内の公共交通を網羅した「月形町公共交通バスマップ」を作成し、広報誌の折り込みによる全戸配布のほか、町内の事業所に配付。
　また、役場や町立病院など主要な行政機関にも設置。

●計画推進事業実施の適切性

計画とおり事業は適切に実施された。

●計画推進事業の今後の改善点

今後、導入を検討しているデマンド交通の内容を追加するほか、運行ルートの変更やバス停留所の追加などに応じて、利用者、配布先及び協議会の意見等を踏まえつつ、毎年修正して、住民に配布し、公共交通の利用促進を図る。

●地方運輸局における二次評価結果（案）

運輸局記載欄

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（計画推進に係る事業）

令和2年1月　日

協議会名：月形町地域公共交通活性化協議会

①事業の結果概要	②事業実施の適切性		③事業の今後の改善点 （特記事項含む）
【事業内容】 公共交通バスマップの作成 【結果概要】 町内の公共交通を網羅した「月形町公共交通バスマップ」を作成し、広報誌の折り込みによる全戸配布のほか、町内の事業所に配付。また、役場や町立病院など主要な行政機関にも設置。	A	計画とおり事業は適切に実施された。	今後、導入を検討しているデマンド交通の内容を追加するほか、運行ルートの変更やバス停留所の追加などに応じて、 利用者、配布先及び協議会の意見等を踏まえつつ、毎年修正して、住民に配布し、公共交通の利用促進を図る。